



発行・カトリック水巻教会
編集・広報委員会
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3
〒807-0025
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354
第340号

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

クリストフォール会の病人訪問 マヘル神父

8月に3人の共同体のメンバーが帰天されました。松山康子さん、パウロ花浦浩造さん、カタリナ木口和江さん。その時、教会のクリストフォール会（病人訪問のグループ）の奉仕の素晴らしい恵みが現れてきました。このグループが数年前から訪問して神父と一緒にご聖体を持って病気の時、慰めと拝領の行いをもって訪問活動に勤しむ人達にとって素晴らしい恵みになりました。

共同体の弱い人の助けと慰めになりました。人生の終わりの時、重要な準備をイエス様の良き協力者となり、活動しています。毎週の活動を、数年続けて奉仕していただきました。教会共同体のために心から感謝致します。亡くなられた3人だけではなく、以前からずっと続けて頂いています。

ある人はこのグループから離れても、個人としても、いろいろな形で年配の人達とお付き合いを通して助けました。この3人の通夜と葬儀でこの結果がよく見る事ができました。私達共同体の元気なメンバーが弱いメンバーを助けてマタイの福音の言葉を実現しています。イエズス様に会おう手伝いになりました。

マタイ25-35~36

「お前たちは、私が飢えた時に食べさせ、のどが渇いたときに飲ませ、旅をしていた時に

宿を貸し、裸の時に着せ、病気の時に見舞い、牢にいたとき訪ねてくれたからだ」

私達は天国に出会う手伝いとなりました。その亡くなられた家族はお通夜と葬式に感激されました。

この時期を振り返ってみますと、これこそ教会の姿だと思えます。

聖霊が働いてくださる・・・静かに、慌てないで、目立たないで進めてくださる。本当に感謝します。

マタイ20-25~27

「そこでイエスは一同を呼び寄せ言われた。あなた方も知っているように、異邦人の間では支配者たちが民を支配し、偉い人達が権力を振るっている。しかし、あなた方の間では、そうであってはならない。

あなた方の中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、一番上になりたいは皆の僕になりなさい。」

教皇フランシスコ	2面
敬老お祝い会・平和の集い写真	3面
小教区委員会	4面
北九州平和の集い	5面
幼稚園からのお知らせ	6面
教会学校のページ・今月の聖人	7面
お知らせ	8面

教皇フランシスコ 環境に関する回勅、ラウダート シ 第2回

(原文に則して訳してみました。カトリック新聞での訳は、かなり意識しているようです。)

第2章 創造の福音書

—創造の調和の中における生き物たちのメッセージ、宇宙の神秘、宇宙の交わり、すべて良い物の共通の行く先、イエスの視線—

第1章で挙げられた種々の問題（地球の汚れ、水の欠乏、生き物の絶滅、地上の不公平）に対して、教皇フランシスコは、聖書の言葉を選んで、ユダヤ教とキリスト教の伝統から生まれた広い理解を提供しました。教皇は、生きものに対する人類のかなり大きな責任、すべての生き物との親密さを、訴えます。自然環境は、良きものの集合体であり、人類の財産であり、すべての人の責任でもあります。

聖書において、人類を解放し救いを行った神は、宇宙を作った神と同じ神です。神の行為を巡る、この2つの方法は、不可分に結び付けられています。

天地創造の話は、人類と他の生き物の関係の反映であり、また、人間の罪が、どのようにすべての生き物の生存の平衡状態を破るか、も反映しています。

「これらの報告書は、人の生命が3つの基本的で密接に絡み合っていること①神と共にある、②隣り合う生物と共にある、③地球と共にある関係に基づいていることを示唆します。

聖書によれば、これらの3つの不可欠な関係が断たれることは罪です」。

このことについて、我々キリスト者は、聖書を誤って解釈していました。「我々は我々が神のイメージでつくられ、地球に対する支配権を与えられ、他の生きものの上に絶対的な支配を行う」を、力強く拒絶しなければなりません。

人類は「耕して、維持する世界の庭」に対する責任を持っています。他の生き物の究極の目的は、我々人類の中に見出されるものではありません。それよりも、すべての生きものは、我々と共に、前に向かって歩んでいます。その共通の到達点、それは神です。

人間は宇宙の支配者ではないということ。しかし、だからと言って、人間をすべての生き物と同じレベルに置いて、人間からそのユニークな価値と相応の責任を奪うことではありません。

ただし、どんな生き物への虐待も、人間としての尊厳とは反対です。我々の心の優しさ、同情と我々の仲間に対する懸念が欠如しているならば、自然との深い交わりの感覚は本当のはずがありません。

3章：科学技術への注意、**4章**：環境と社会・経済、等は、次号に掲載します。

敬老お祝い会

9月13日(日)ミサ後、敬老お祝い会がありました。皆さん楽しそうに歓談・食事をされていました。いつまでも、お元気で。

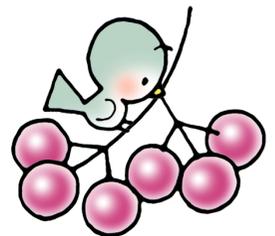


北九州 平和の集い 2015 写真

前号の記事で、文章では案内しました門司教会の石原こうき君(南相馬ボランティア活動の一貫として大道芸も)が平和の集いでも披露した写真を掲載します。



今号5ページに掲載のアフリカ支援の講演をされた福吉三代子さんの写真です。



委員会等報告

2015年9月分

9月度小教区委員会

9月6日

1. 前委員会の議事録確認

- ・ 駐車場献金について案内原案の検討
- ・ 納骨堂規約改定について

2. 先月の行事報告

- ・ 8月9日(日) 平和の集い 13名参加
- ・ 8月15日(土) 被昇天のお祝い 約70名

3. これからの活動予定

- ・ 9月6日(日) 信徒協聖書講座 小倉教会
- ・ 9月13日(日) 敬老のお祝い会
- ・ 9月11日(金) ホームレス支援炊き出し
- ・ 10月11日(日) 聖堂ワックスかけ

4. 議題

●敬老のお祝いについて

- ・ 9月6日時点 参加者36名 欠席者30名1名送迎希望 1名病者の秘跡希望
会場準備は8時30分から。
- ・ 来年からみんなが参加できるお祝い会にした方がいいのでは？との意見が出た

●グループ代表者会議について

- (1)教会学校・子どもが少ない。子供のミサができない。・今年度、小学生4名。子どものミサを減らしてほしい。

(意見として)

月1回のミサを変更してもいいと思う。

(2)レプトン会、マルコ会

黙想会の講師を外部から招いてやっている。

(3)オルガンを弾く会

- ・ オルガンを弾ける人を増やしたい。
- ・ お通夜、葬儀のときも困っている。
- ・ オルガンを弾ける人を増やす呼びかけを行いたい。

(意見として)

・ お通夜にオルガンは必要ないのでは？アカペラでもいいと思う。

・ 葬儀に奏者がいない時は録音したものを使えばいいのでは？

(4)クリストフォール、冠婚葬祭

- ・ 訪問、お見舞いを希望されている方の情報の吸い上げに協力いただきたい。
- ・ 個々のお願いにも対応します。
- ・ 亡くなられる方によく知らない方でも葬儀に参加して欲しい。
- ・ 棺の覆い(?)などの準備を教会にお願いしたい。

・ CD作成など必要でしたら、準備します。
(意見) 白色の覆いを購入する方向で進めていいと思う。パンフレットを取り寄せる。

(5)ラシーヌ会

黙想の家を中心に活動している。

(6)お花を活ける会

お花代、送り迎え等、金額等は無理しないでください。

(7)聖書の分かち合い

進め方に意見交換有。神父様と相談して進めてください。

(8)ふれあい会 特に問題ありません。

5. 駐車場献金について

10月予定の説明会についての文面の確認。
何か所か修正を加える

6. 貧困の子供たちへの支援について

・ 提案者の川島氏から「まずは個人的に活動を始める」と提案があった。

北九州 平和の集い 2015(第2回)

(3) アフリカの支援 シエラレオネでシスターと共に 小倉教会 福吉さん

アフリカ友の会の活動をして、30年になります。私達は、たった2人のシスターが働いていることを知って、支援を決意した。最初、私は信者でなかったのです。

シエラレオネはのどかない国、しかし何にもない国。水道、電気、ガスはない。水を汲み、頭の上に乗せて運び、薪を取ってきて、煮炊きを手伝い。夜空の星で勉強し、試験になると、修道院の外で、明かりを貰って勉強します。

日本の援助で、幼稚園(玉川白百合)、学校、修道院が建てられました。子供たちは、あめ玉が日本から送られてくると、分けあって食べる様な心の優しい子供たち。給食も日本の支援で始まった。子供たちは、給食によって、学校に集まりました。

その子供たちは幸せになっていたのに、ところが、1992年頃から10年間内戦に。兵士が来て、子供を連れていこうとした。父母が、この子を連れていかなくて、と頼んだら、父母が殺され、子供は連れて行かれた。兵士たちは、麻薬を子供の目の下に塗って正常な精神を奪う。人を殺してよいという精神状態に。この後、子どもたちは、銃で人を平気で殺す。一方、女の子はレイプされ、最後には兵隊の妻にされた。

兵士たちとこの「少年兵」によって、住人は、手や足を切られて、動けない様に。手足を切ることも、子どもたちは何も感じない。この間、シスター根岸は国外に退去されていった。シスター根岸は、ぎりぎりまで抵抗して、居続けた。兵士に銃を向けられ殺されそうになったおり、シスターはぶつぶつと何かを言っていた。兵士たちは、「何かを言っているのか、修道士だから祈っているのか。」兵士は殺すのを諦めた。でも、マザー・テレサの修道会から派遣のシスターは殺されました。

シスター根岸は、その後、国外追放となったが、戦争が終わって2002年、戻ってきました。子どもたちも戻ってきた。1からやり直し。教育した子供たちを、奨学金で大学までやろうとしました。それからさらに10年。やっと、軌道に乗って、職業訓練の職員センターを作りました。それぞれが生計を立てるため、例えば、美容師の職業訓練とか。

シスター根岸は、1年前、75歳で天に召されました。替りにシスター吉田が来られました。しかし次に災いが、エボラ出血熱が襲いました。子供たちがエボラ出血熱に。学校は閉鎖。幾人かの子供たちの家族は死んで、我々の施設は孤児院になりました。

一方、私が日本に帰国してからは、長崎純心、福岡女学院等でシスターが中学生たちに、シエラレオネの話を聞かせることがあります。長崎の天主堂では、神父様に教会で話をさせて頂きたいと願ったとき、お忙しいのに神父様が聞き入れてくれました。募金箱も置いて頂いた。私はシスターを手伝っただけなのに、皆さんの協力があったから、30年も続けました。今後も、支援を御願ひします。(関連写真は3ページに掲載しています。)



水巻聖母幼稚園からのお知らせ

いつもお祈りありがとうございます。

水巻聖母幼稚園2016年度の入園説明会が行われました。チラシも用意しておりますので、お心当たりの方がおられましたら、お知らせください。

また、前回好評いただきました相良敦子先生の講演会も計画しております。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお誘い合わせの上、ご来園ください。

さらに、10月は運動会やバザーもあります。運動会は小学生・祖父母・保護者(ご来場者)の競技プログラムもあります。バザーは美味しいもの、すてきな小物、リサイクル品も用意してお待ちしております。

詳しい日時は、下記に載せていますので、ご覧ください。ぜひ皆様、美しくなった水巻聖母幼稚園にいらしてください。



☆講演会のお知らせ☆

日 時 10月21日 水曜日 10時～11時
 場 所 幼稚園2階ホール
 講 師 相良 敦子先生
 演題「モンテッソーリ教育による子どもの見方」

☆入園説明会☆

日 時 10月1日 木曜日 10時～11時30分
 場 所 幼稚園2階ホール
 ※2016年度入園、2歳児つくしクラス、エンゼルクラスについてのお話しもします。



☆みんな なかよく☆

- ★ 10月10日(土) 「大運動会」 9時開会(10時頃プログラム)
- ★ 10月31日(土) 「バザー」 10時30分～13時
- ★ 11月 5日(木) 「七五三」 10時～11時頃

※教会の聖堂で園児と一緒に祝いをしていただきます。



職員一同、皆様のご来園をお待ちしております！



教会学校のページ

8月30日(臨時)・9月6日

出席者

小学生 山田 蓮さん・野田 明日美さん

中学生 城 龍彦さん・野田 宏人さん

宗 真理恵さん・坂本 素珠さん

9月13日に行われる敬老会のための準備をしました。

模造紙にお祝いメッセージの飾りつけをして作成しました。

9月13日(日)

出席者 山田 蓮さん

※敬老会のため、教会学校はお休み

山田 蓮さんが敬老会で教会学校代表として、お祝いのメッセージを
発表しました。

今月の聖人

7日 ロザリオの聖母

1571年、全ヨーロッパはキリスト教を滅ぼそうとするトルコ帝国の脅威にさらされていた。それに抵抗するために、ベニス、ゼノア、スペインの国々は教皇のもとで同盟を結び、ギリシャのレパント沖でトルコ軍の艦隊を全滅させ、ヨーロッパを守り勝利を得た。この勝利は武力によるものではなく、ロザリオの祈りを聖母マリアにささげたことによるといわれた。そのため、時の教皇ピオ5世は、勝利の日を「ロザリオの聖母マリアの祝日」と定めた。



ロザリオの祈りは、主の祈りと天使祝詞と栄唱を唱えながら、キリストと聖母マリアの生涯を黙想する祈りである。

(参照：『目からウロコ ロザリオの祈り再入門』)

10月



おしらせ

★10月はロザリオの月★

10月はロザリオの月です。ミサの前、午前9時からロザリオを一連、唱えます。皆さんの参加をお願いします。

★教会聖堂のワックス掛け★

日 時：10月11日(日) ミサ後

今年も夏の暑い時期を避け、10月に行うようになりました。当日は、作業しやすい服装でおいでください。

★大人の日曜学校★

日 時：10月18日(日) ミサ後

場 所：水巻教会

テーマ：新しい「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更箇所

※待降節からミサが少し変わる箇所です

★北九州信徒教レクリエーション大会★

日 時：10月12日(月) 体育の日

9時30分～15時

場 所：新田原グランド

今年度も、多くの方が気軽に参加できるような、内容になっています。

どうぞたくさんの方の参加をお待ちしています。

特に子ども達の参加が増えてほしいと思います。たくさん子ども達を含む、多くの信徒の皆様の参加をお待ちしています。

参加される方は聖堂後ろの用紙に名前をご記入ください。

★駐車場利用者説明会★

日 時：10月25日(日) ミサ後

場 所：水巻教会 聖堂

今まで駐車場献金をされていた方対象の説明会を行います。対象の方は、ご参加をお願いします。

★特別寄付★

芦屋地区の今里様より、ご寄付をいただきました。

ありがとうございました。

★お盆時期の納骨堂来訪者数★

今年もお盆に納骨堂を開放しました。そのときの来訪者の人数を報告します。

8月13日 13人

14日 16人

15日 24人

16日 10人

合計63人

人-ひと

【帰天】安らかに！

8月26日

◇木口 カズエさん (吉田地区)

